

2022年4月4日

株式会社浅沼組

～脱炭素社会に向けて～ 「再生可能エネルギー100%電力」導入について

株式会社浅沼組は、2010年『地球に優しくをかたちにします』のスローガンのもと、全社的な地球温暖化防止対策活動「エコフレンドリーASANUMA21」をスタートさせ、様々な施策に取り組んでおり、2020年度には、「施工高1億円当たりのCO2排出量を2020年度までに1990年比40%削減」という目標を達成しました。

2021年度からは、新しく脱炭素社会実現に向けた長期的なCO2削減目標を設定し、
「**施工高1億円当たりのCO2排出量を1990年比で2030年までに50%、
2050年までに70%削減**」を掲げ新たな取り組みを推進しております。

その一つとして、西日本を中心に作業所の仮設電気を「再生可能エネルギー100%電力」の導入を開始し、この度、その取り組みを更に推進し、原則として **2022年度から着工する全ての作業所の仮設電気で「再生可能エネルギー100%電力」を導入**することとしました。

これからも人間にも地球にもよい循環を目指し、取り組みを推進していきます。

導入する「再生可能エネルギー100%」電力の概念図

再エネ発電所から調達した電気に「再生エネ電源由来であることを記載した非化石証書」を紐付けることで再エネ100%電力（RE100電力）として供給を受けます。

